

# すべての札幌の子どもたちのため

Q:「医療費タダ」で、安易に受診する人が増える?

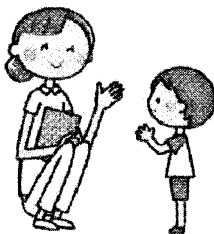
A:そんなことはありません

すでに医療費助成を行っている自治体では、受診が急激に増えたりはしていません。2009年に14歳までの窓口完全無料化をスタートした群馬県では、日中の受診件数が若干増えつつ、その分時間外の救急の受診件数が減っています。

Q:市の医療費負担が膨大になる?

A:そんなことはありません

子どものちょっとした変化から受診し、早期の病気発見につながることもあり、重症化する件数が減るなどして、むしろ「長期的に見れば医療費が減る」(18歳まで通院・入院無料の摂津市・森山市長)という自治体もあります。子ども医療費の助成で「入院が減った」という研究結果も報告されています(毎日新聞17年9月5日付)。



Q:道内179市町村の医療費助成は?

A:約7割が「中3まで無料」です

「中3まで無料」125市町村(小樽市、旭川市、北広島市など)、「高3まで無料」54市町村(南幌町、長沼町など)となっていて(2017.4現在)、「小1まで無料」の札幌市は大きく立ち遅れています。

Q:大都市(20の政令市)の中ではどうですか?

A:「小1まで」の札幌市は、最低レベルの「冷たさ」です

	外来	入院
大阪市	高3まで (1日上限500円、月2500円上限)	高3まで (12歳以上所得制限622万円未満)
名古屋市	中3まで (制限なし)	中3まで (制限なし)
神戸市	中3まで (3歳以上1日上限400円)	中3まで (制限なし)
京都市	中3まで (2歳まで1日上限200円、中3まで月上限3000円)	中3まで (制限なし)
さいたま市	中3まで (制限なし、窓口無料)	中3まで (制限なし)
仙台市	中3まで (就学前窓口無料、小1~中3初診500円)	中3まで (小1~10日目まで500円/日、所得制限532万未満)
※東京都	中3まで (制限なし)	中3まで (制限なし)
<b>札幌市</b>	<b>小1まで</b> (初診医科580円/歯科510円)	<b>中3まで</b> (所得制限622万円、小2~一部負担、課税世帯1割負担)

札幌市は現在、「小2まで検討」と言っていますが、「外来・入院ともに中3まで」こそが市民の願いです。



## 署名活動へのご協力をお願いします!

日本共産党

ほっかい新報

2018年号外  
発行所/ほっかい新報社

〒065-0012 札幌市東区北12条東2丁目3-2  
電話 011-750-1500  
(1965年8月10日第三種郵便物認可)

日本共産党北海道委員会は  
見解を発表しましたので、  
お知らせいたします。